

施策	施策の柱	取組	項目	目標	基準値	平成30年度				令和元年度				令和2年度				
						現状値	達成目安	進捗率	判定	現状値	達成目安	進捗率	判定	現状値	達成目安	進捗率	判定	
1	肝炎の予防及び正しい知識の普及啓発	肝炎の予防及び正しい知識の普及啓発	県民ニーズ調査における肝炎に対する認知度	57.4%	47.4%	41.8%	49.4%	84.6%	B	46.6%	47.0%	99.1%	B	59.9%	50.5%	118.7%	A	
		① 肝炎を予防するための普及啓発																
		ア リーフレット等を活用した広報	啓発チラシの作成・配布	40,000部	—	38,740部	40,000部	96.9%	B	—	—	—	—	—	—	—	—	
		イ 若年層を対象とした普及啓発	啓発チラシの作成・配布	40,000部	—	38,740部	40,000部	96.9%	B	—	—	—	—	—	—	—	—	
		ウ 医療従事者等への情報提供	肝疾患医療センターにおける医療従事者研修会の開催	年5回	—	年6回	年5回	120.0%	A	年3回	年5回	60.0%	A	年5回	年5回	100.0%	A	
		エ 職域による普及啓発の促進	研修会等での啓発資料の配布	年1回	—	年1回	年1回	100.0%	A	—	—	—	—	—	—	—	—	
		オ がん教育との連携による普及啓発	がん教育において、肝がんの予防に関する周知	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		② B型肝炎ワクチン定期接種の推進																
		ア B型肝炎ワクチン定期接種の実施	市町村が行うB型肝炎ワクチンの定期接種について、広域自治体としての立場から、県ホームページによる広報等必要な支援の取組															
		③ 肝炎患者等に対する偏見や差別の防止																
ア 医療従事者等への啓発	肝疾患医療センターにおける医療従事者研修会の開催	年5回	—	年6回	年5回	120.0%	A	年3回	年5回	60.0%	A	年5回	年5回	100.0%	A			
イ ホームページ等での普及啓発	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
差別を受けることがないよう日常生活の注意点等を記載した肝臓手帳を作成後ホームページに掲載																		
2	肝炎ウイルス検査の受検の促進	肝炎ウイルス検査の受検の促進	県民ニーズ調査における肝炎ウイルス検査受検率	33.2%	23.2%	25.0%	25.2%	90.0%	B	23.5%	27.2%	86.4%	—	—	—	—		
		① 肝炎ウイルス検査に関する普及啓発																
		ア リーフレット等を活用した活動の強化等	受検勧奨チラシの作成・配布	40,000部	—	38,740部	40,000部	96.9%	B	—	—	—	—	—	—	—		
		イ がん検診と連携した受検促進	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
		【未実施】肝炎対策普及啓発イベント																
		がん検診企業研修において、肝炎ウイルス検査に関する周知を実施																
		② 肝炎ウイルス検査の実施																
		ア 特定感染症検査事業における肝炎ウイルス検査の実施	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		イ 健康増進事業における肝炎ウイルス検診の実施	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		B型（HBs抗原検査）3件（医師会）、44件（保健福祉事務所） C型（HCV抗体検査）3件（医師会）、42件（保健福祉事務所）																
B型（HBs抗原検査）9件（医師会）、36件（保健福祉事務所） C型（HCV抗体検査）9件（医師会）、36件（保健福祉事務所）																		
B型（HBs抗原検査）2件（医師会）、17件（保健福祉事務所） C型（HCV抗体検査）2件（医師会）、16件（保健福祉事務所）																		
③ 職域における受検勧奨																		
ア 健診機関との連携による受検勧奨	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
イ 事業主等への啓発	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
個別勧奨を積極的に推進し、未受検者の受検の促進を図った。																		
【未実施】肝炎ウイルス対策実施リーフレット作成																		
3	肝炎医療を提供する体制の確保	肝炎医療を提供する体制の確保	陽性者フォローアップ実施市町村数 33自治体	33自治体	19自治体	21自治体	22自治体	95.5%	B	25自治体	25自治体	100.0%	B	—	28自治体	—		
		① 肝疾患診療ネットワークの充実・強化																
		ア ネットワークのあり方検討等	肝疾患医療センター、肝臓専門医療機関における医療提供体制の状況を定期的に把握	2年に1回	—	—	—	—	—	—	肝臓専門医療機関現況調査			肝疾患医療センター現況調査				
		② 検査陽性者のフォローアップ																
		ア フォローアップ体制の充実等	陽性者フォローアップ事業を未実施の市町村に対して、実施の検討を依頼	年1回	—	年1回	年1回	100.0%	A	—	—	—	—	—	—	—		
		イ 「肝臓手帳」等による周知	肝臓手帳作成配布	4,000部	—	4,000部	—	96.2%	—	6,000部	—	—	—	—	—	—		
4	肝炎医療や肝炎対策に携わる人材の育成	肝炎医療や肝炎対策に携わる人材の育成	肝疾患コーディネーターの養成・配置 500人（1年間に100人程度）	500人	51人	201人	100人	201.0%	A	276人	200人	138.0%	A	457人	300人	152.3%	A	
		① 医療従事者のスキルアップ																
		ア 医療従事者研修会の実施	肝疾患医療センターにおける医療従事者研修会の開催	年5回	—	年6回	年5回	120.0%	A	年3回	年5回	60.0%	A	年5回	年5回	100.0%	A	
		② 肝炎対策に携わる人材の育成																
		ア 肝疾患コーディネーターの養成	肝疾患コーディネーターを養成する研修会を実施	10回	—	10回	10回	100.0%	A	4回	5回	80.0%	B	4回	5回	80.0%	B	
5	肝炎患者等及びその家族等に対する支援の強化及び充実	肝炎患者等及びその家族等に対する支援の強化及び充実	肝炎患者等に対する意識調査における相談したいが相談できない患者（「相談先がわからない」も含む）の割合がゼロ	0.0%	15.7%	—	—	—	—	—	—	—	—	3.6%	0.0%	77.1%	B	
		① 相談支援																
		ア 肝疾患医療センターにおける相談事業	肝疾患医療センターにおける相談センターの設置	5施設	—	5施設	5施設	100.0%	A	5施設	5施設	100.0%	A	5施設	5施設	100.0%	A	
		イ 肝疾患コーディネーターによる相談窓口案内の支援	肝疾患コーディネーターセミナーにて、肝臓手帳及び受検勧奨チラシを配布	10回	—	10回	10回	100.0%	A	4回	5回	80.0%	B	4回	5回	80.0%	B	
		② 肝炎患者等に対する情報提供等																
		ア 相談会、講演会の開催	講演会、相談会を開催	年1回	—	1回	1回	100.0%	A	1回	1回	100.0%	A	—	—	—	—	
		イ ホームページ等での情報提供の充実	—	—	—	—	—	—	—	肝炎患者等に対する情報提供を充実させるため、肝臓手帳の内容を工夫し、作成後にホームページに掲載								
		ウ 治療と仕事の両立に係る情報提供等	—	—	—	—	—	—	—	職域対象の肝疾患コーディネーターセミナーにて、相談窓口等を周知								
		③ 肝炎治療医療費助成制度等の実施																
		ア 肝炎治療医療費助成制度等の実施	—	—	申請数 6,112件、受給者証交付 5,857件	申請数 5,911件、受給者証交付 5,734件	申請数 2,976件、受給者証交付 5,651件											
イ 検査費助成制度の実施	—	—	精密検査費助成 25件、定期検査費助成 111件	精密検査費助成 41件、定期検査費助成 164件	精密検査費助成 36件、定期検査費助成 112件													
ウ 肝がん重度肝硬変助成制度の実施	—	—	申請数 4件、参加者証交付 4件	申請数 5件、参加者証交付 5件	申請数 2件、参加者証交付 2件													